

保証の明細

【保証する項目について】

この製品の保証期間は、日本オフィス家具協会(JOIFA)「オフィス家具-製品安全基準のガイドライン」に基づき、以下の表を定めております。この期間は、お客様が購入された日から通常の執務状態(1日8時間程度)で、ご利用いただいた場合を想定しております。

外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障	2年
構造体	強度・構造体にかかわる破損	3年

※保証期間中の製品不具合については、製品又は部品の交換等の修理にて対応させていただきます。

※保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。

(経過後の点検・修理は、製品を所有される方に実施責任があります。)

※保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- ・購入履歴(購入年月日・購入者名・販売店名)を提示いただけない場合。
- ・弊社発行の取扱説明書・商品貼付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- ・中古品・譲渡品・個人売買品の故障または破損。
- ・消耗品(電池・電球・バッテリー・キャスター・脚端及びフェルト・肘パッド等)
- ・異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用、保管による故障または破損。
- ・天然材料(木・革・その他)における色目、縫い、光沢等の質感の違い。
- ・弊社に責のない外部要因(天災地変・火災・異常電圧等)に起因する故障及び破損。
- ・使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- ・納品後の移動・運搬による故障または破損。
- ・可動部の動作音(椅子のリクライニング等)。
- ・日本国以外で使用する場合。

【修理用部品の保有期間について】

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

JOIFA標準使用期間

日本オフィス家具協会(JOIFA)では、消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定しました。この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年劣化による故障が増大することが考えられます。その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用していただくか、ご使用に耐えない場合には、買い替えをお勧めさせていただきます。場合も有ります。

詳しくは、日本オフィス家具協会(JOIFA)ホームページを、ご覧ください。

<http://www.joifa.or.jp/>

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体に、お問い合わせください。

okamura

株式会社オカムラ

横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル

<http://okamura.co.jp>

修理に関するご用命は

オカムラサポートアンドサービス

フリーダイヤル ☎ 0120-448-105

受付時間 24H 受付 (無休)

お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただけると、ご案内がスムーズです。

製品に関するご質問は

お客様相談室

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060

受付時間 9:00-17:20(土・日・祝日を除く)

SharedSpace

シェアードスペースシリーズ

テーブル用パネル

組立・取扱説明書

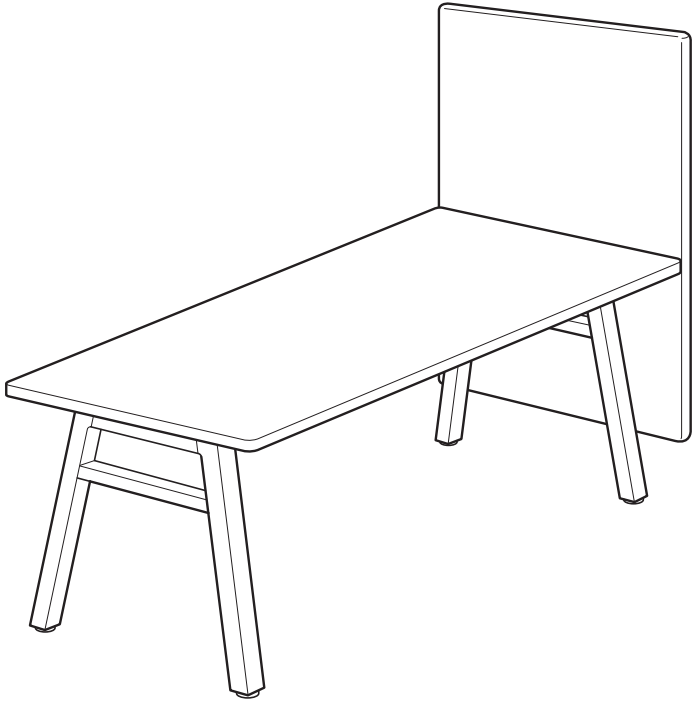
このたびはオカムラ製品〈シェアードスペースシリーズ〉をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この説明書は正しくお使いいただくためのガイドブックです。

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みいただき、内容をご理解された上で

ご使用くださいますようお願いいたします。

また、常にお手元においてご使用されることをお勧めいたします。



目次

安全にお使いいただくために(必ずお守りください)	2
設置の際のお願い	2
適切な換気の励行に関するお願い	2
安全に組み立てていただくために(必ずお守りください)	3
テーブル用パネル部品明細	3
組立方法	4~6

末永くお使いいただくためのお願い	7
主な材質と表面仕上げ	7
製品コードラベル	7
保証の明細	8
JOIFA標準使用期間	8
製品の廃棄について	8

okamura

安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

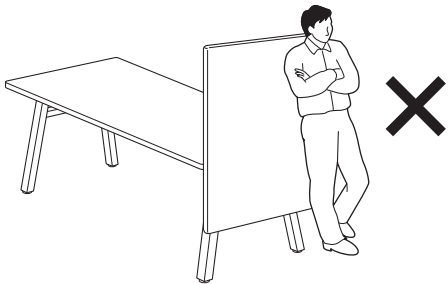
⚠ 注意

この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

⚠ 注意

乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。
破損や転倒によりケガをする恐れがあります。

- パネルは目線を遮るものです。パネルに寄りかかったり、ぶらさがったりしないでください。パネルが変形する恐れがあります。
- パネル部のみを持って移動しないでください。



破損や転倒の恐れがありますので、以下のことがらに注意してください。

- ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は締め直してください。
- 部品が外れたまま使用しないでください。

設置の際のお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

屋内でのご使用をお願いいたします。

- 屋外や水のかかるところ等では、サビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所は、変形や変色の原因になりますので避けてください。

高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因になりますので避けてください。

適切な換気の励行に関するお願い

- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにしてください。

レイアウト変更などによる移動は以下のことがらにご注意ください。破損や転倒によりケガをする恐れがあります。

- 本体は必ず2人以上でテーブルを持って運んでください。
- 移動の際は、周辺に障害物や危険がないか十分に確認してください。

分解・修理はしないでください。

- お客様での分解・修理は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。
- ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

改造はしないでください。故障や事故の原因となります。

- お客様による改造は、故障の原因となります。又、その場合の責任は弊社としては負いかねます。
- 改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

スキマや可動部には手や指を入れないでください。
ケガをする恐れがあります。

末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

ご使用上の注意とメンテナンスについて

- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず増締めをしてください。
 - 湯気が当たる場所での使用は避けてください。サビの原因となります。
 - 水に濡れた時は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- お茶・コーヒー・洗剤・薬品などをこぼした場合は、すぐに拭き取ってください。
 - この組立・取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
 - こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めの点検と修理（有償）を弊社にご用命ください。

お手入れについて

日常のお手入れ

張り材部については
●表面を軽く叩いた後ブラッシングや掃除機でほこりを取り除くようにしてください。

お手入れの際のご注意

- 市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で変色などが無いことを確認してからご利用ください。

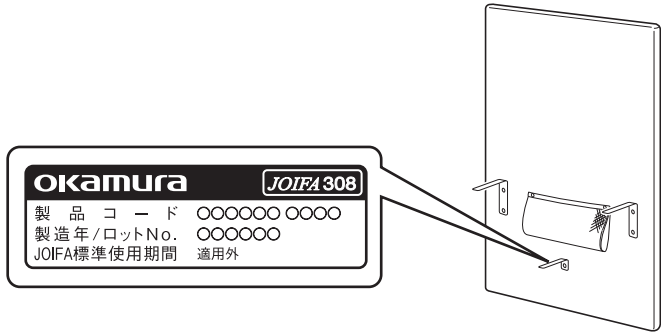
主な材質と表面仕上げ

部位		主な材質	表面仕上げ
パネル	表面材	布:ポリエステル	—
	芯材	スチール	粉体塗装
ブラケット		スチール	粉体塗装
配線ネット		ポリエステル	—

※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行う場合もありますのでご了承ください。

製品コードラベル

本製品には製品番号などを記載したJOIFAラベルが貼ってあります。
お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。



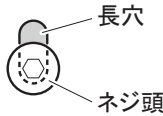
パネル位置の調整方法

テーブルにパネルを付けた状態で、ブースソファのパネルと高さがあうように設定します。
ソファパネルとの微調整は、ブラケットの長穴とテーブルのアジャスターで調整することが可能です。

● ブラケットの長穴にある調整方法

＜パネルを上上げる＞

パネル側のブラケット大、
ブラケット小の3本をもう一
度ゆるめ、パネルの位置を
上へ持ち上げ再びしめ込
みます。



＜パネルを下に下げる＞

パネル側のブラケット大、
ブラケット小の3本をもう一
度ゆるめ、パネルの位置を
下へ押し下げ再びしめ込
みます。



ブースソファ

テーブル用
パネル

Tレッグテーブル

ブラケット大

ブラケット大

ブラケット小

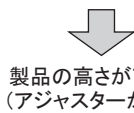
● テーブルのアジャスターによる調整方法



注意

アジャスト作業は手や指を挟まないように、必ず2人
以上で行なってください。

脚のアジャスターを回し、天板が水平になるように調整してください。



製品の高さが下がる
(アジャスターが入る)



製品の高さが上がる
(アジャスターが出る)

● 高さは0～15mmの範囲で調整できます。

配線ポケットの使用方法

● テーブルからのケーブルやOAタップを配線ポケットにスッキリ
と収納可能です。

テーブルからの
ケーブル

安全に組み立てていただくために(必ずお守りください)



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的障害のみの発生が想定される内容を示しています。または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



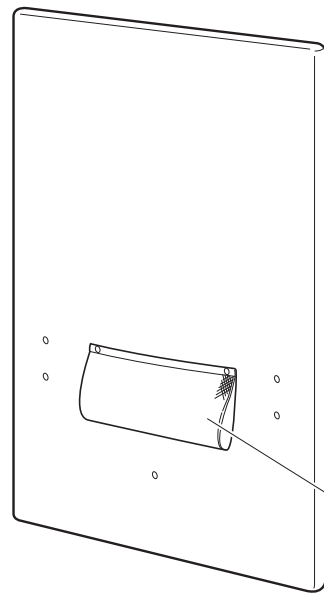
注意

- 組立ての際は、十分な作業スペースを確保して行ってください。思わぬケガにつながる恐れがあります。
- 組立ては、2人以上で行ってください。1人で行うとケガをする恐れがあります。
- 組立ての際は、指定の工具を使用してください。不十分な締め付けにより、破損や転倒によるケガをする恐れがあります。
- 組立ての際は、電動工具を使用しないでください。必要以上の力がかかると商品が破損したり、ボルトが外せなくなる恐れがあります。
- 部品の端部や裏側、スキマには気を付けてください。ケガをする恐れがあります。

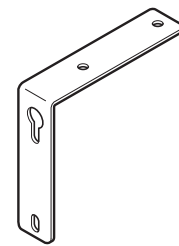


■ 組立て方法 (安全のため、組立ては必ず2人以上で行ってください。)

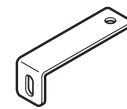
テーブル用パネル部品明細 (組立前に必ずご確認ください。)



◆ パネル × 1



◆ ブラケット大 × 2



◆ ブラケット小 × 1



◆ 取扱説明書と付属部品

付属部品明細

記号	姿図	個数	部品名	大きさ
A		5	バネ座金、ワッシャー付 六角穴付きボルト	M6-L20
B		5	六角穴付き低頭ボルト	M6-L20
		1	六角レンチ	

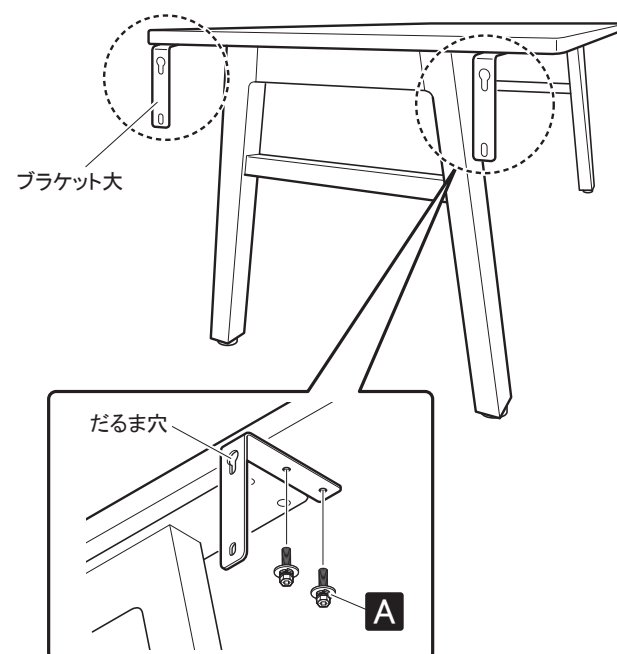
1 ブラケットをテーブルに仮留めします。

- ① ブラケット大の方向を確認し、だるま穴ではない方を天板裏にあて、付属のレンチを使い、**A**の六角ボルトでブラケット大を左右2箇所ずつ計4本天板裏に仮留めします。



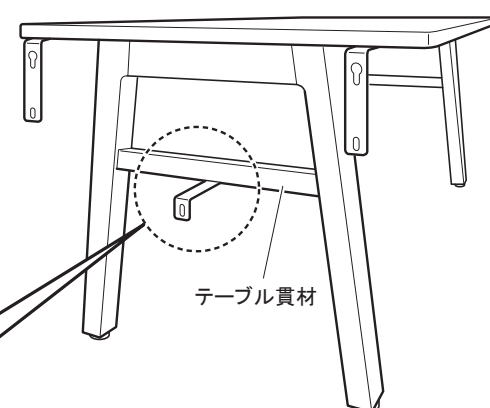
仮留めとは

ネジを最後まで締め込まないでゆるく締めておくことです。
ゆがんだまま組まれていくことと、あとでビスが入りにくくなるのを防ぎます。

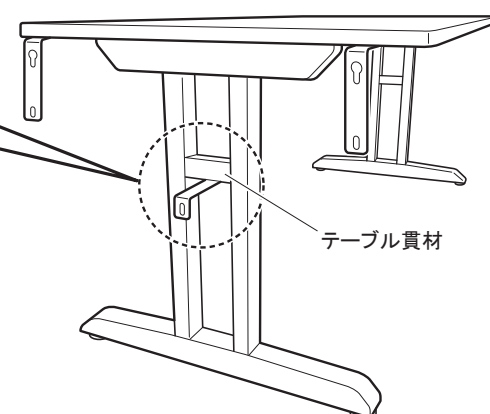


- ② テーブル貫材の真ん中下側から**A**の六角ボルトでブラケット小を仮留めします。

●スラントレッグテーブル



●Tレッグテーブル

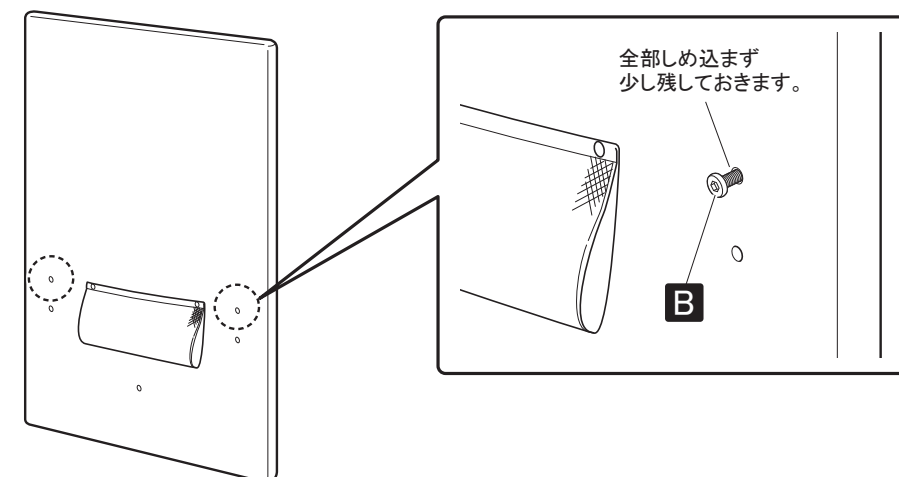


例:Tレッグテーブル

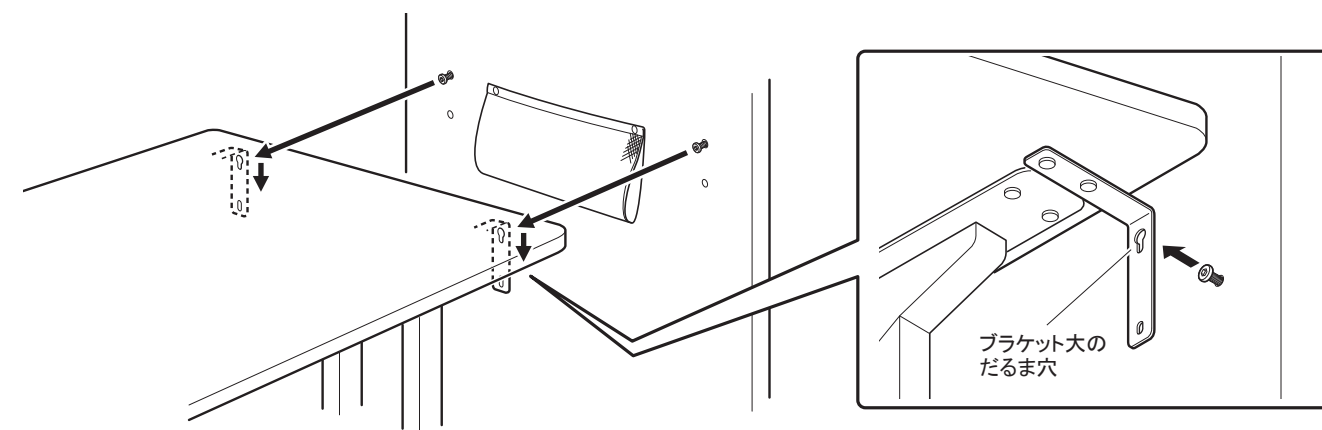
2

パネルを取り付けます。

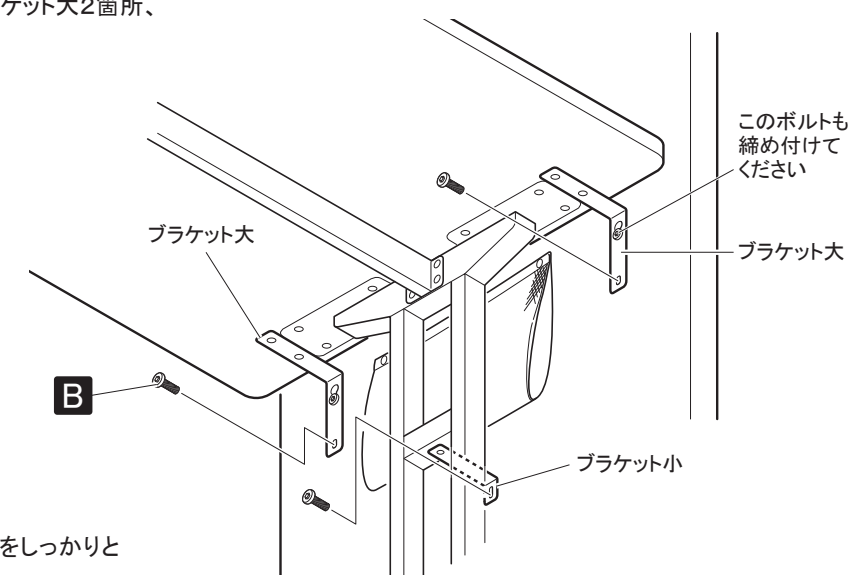
- ① パネルの上部穴2箇所に予め**B**の六角ボルトを半分ほどねじ込んでおきます。



- ② パネルを2人で持ち、テーブルのブラケット大のだるま穴に左右とも引っ掛けます。



- ③ 付属のレンチを使い、**B**の六角ボルトでブラケット大2箇所、ブラケット小1箇所を仮留めします。



- ④ 全体が組み上がったら、もう一度全部のネジをしっかりと締め付けてください。
※ 2-②で引っ掛けたボルトもしっかりと締め付けてください。



最後に全体を締める時は、六角レンチの長い方を持つとしっかりと締め付けられます。

